

■ ■ ■ 点検不備問題に係る再発防止対策（安全文化醸成）のスケジュール表 ■ ■ ■

実施箇所：原子力強化プロジェクト

アクションプラン進捗管理表（AP4：原子力安全文化醸成活動の推進）

リーダー：原子力強化プロジェクト部長

2021年6月30日現在

原因	安全文化要素のうち「報告する文化」および「常に問いかける姿勢」が組織として不足していた。特に、「常に問いかける姿勢」をもって業務改善を進めていく意識が十分でなかった。また、当社業務をアウトソースした協力会社への関わりも不足していた。	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「報告する文化」や「常に問いかける姿勢」を中心に、更なる浸透を図っていくため、安全文化醸成活動を推進する。</li> <li>協力会社への関与を強化し、当社と協力会社との間のコミュニケーションの改善を図る。</li> <li>地元の方々との対話活動の充実を図り、地元の方々と直接対話することにより、「地域に対し一人ひとりが約束を果たし続ける」という地域視点意識の向上を図る。</li> <li>「原子力安全文化の日」を中心に、このたびの事態を厳粛に受け止め、今後二度と同じことを繰り返さないため、また、経営における原子力の重要性や地域・社会の視点からの安全文化の大切さを全社で共有し、再確認する。</li> <li>「原子力安全文化有識者会議」へ施策の実施状況等を報告し、第三者の視点から検討事項に対する提言を受ける。</li> </ul>
要求事項	<p>(1) 「報告する文化」および「常に問いかける姿勢」の浸透が十分でなかったこと、特に、「常に問いかける姿勢」をもって業務改善を進めていく意識が不十分であったことに着目し、具体的な活動を推進していく。また、協力会社への関与が十分でなかったことに着目し、具体的な活動を推進していく。</p> <p>(2) 経営における原子力の重要性や地域・社会の視点からの安全文化の大切さを全社（関係会社・協力会社含む）で醸成する活動を推進する。</p>		

－ 凡例 － 計画：▽□, 実績：▼■

実施事項	スケジュール													
	2020年度		2021年度											
	上期	下期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. 原子力安全文化を風化させず、一人ひとりに徹底する活動の推進														
・ 職場話し合い研修 (サイトバンカ事案に関連するテーマを選定)		■	話し合い研修 (SBテーマ)											
・ LLW流量計問題、サイトバンカ未巡視問題に関する事例研修		■ LLWのみ												
・ グループ行動基準の策定・実践 (職場話し合い研修等を踏まえて策定)			振り返り・策定 (常に問いかける姿勢等に重点)			行動基準の実践			振り返り					
・ 業務点検活動の実施 (保安規定にもとづく業務を委託している部を対象)								業務点検活動						
・ 転入者、新入社員に対する研修 (点検不備問題、LLW流量計問題およびサイトバンカ事案)														
2. 「地域に対し一人ひとりが約束を果たし続ける意識」の向上														
・ コンプライアンス行動基準の策定・実践 (発電所共通のコンプライアンスに関わる行動基準を設定)			振り返り			行動基準の実践			振り返り					
【お客さま視点の価値観を認識する機会の拡大】														
・ 見学会等の対応・同席														
・ 定例訪問への参加														
・ 地元行事への積極参加														
・ 社会貢献活動への参加														
・ 地元意見の職場共有														

- 4/6~6/30 職場話し合い研修  
⇒サイトバンカ問題発生の原因である「常に問いかける姿勢の意識不足」「協力会社とのコミュニケーション不足」について、自分たちの職場や日々の業務に同様な問題はないか等について話し合いを実施。
- 4/6~5/26 2020年度グループ行動基準の振り返りおよび2021年度グループ行動基準の策定。
- 業務点検活動(4~6月)  
⇒日常業務における問題点や気づき事項を抽出し、四半期ごとに振り返りを実施。
- 転入者教育 ⇒4/15(4人), 5/18(2人), 6/11(1人)
- 新入社員教育(技術系) ⇒6/30(20人)
- 4/6~6/28 2020年度コンプライアンス行動基準の振り返り。
- 5/25 2021年度コンプライアンス行動基準(発電所共通のもの)を周知し、実践を依頼。
- 6/3 原子力安全文化の日  
⇒全社行事(社長メッセージ発信、職場内での意識共有等)  
発電所行事(「誓いの鐘」の鐘打、社長訓話等)  
※新型コロナウイルス感染予防の観点から、実施内容を縮小。  
※協力会社へ社長メッセージ動画のDVDを配付(6/14)。
- 請負者への要請フォロー状況(4~6月)  
◇新規登録取引先への適切な受注業務要請  
⇒4/9(1社), 6/28(1社)  
◇不適切な発注情報なし。
- 協力会社に対する表彰の実施(4~6月) ⇒6/10(1社)



現在の状況	対策の検証方法と検証結果	自己評価（有効性評価、次年度への取組み）	備考（懸案事項他）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4/6～6/30 職場話し合い研修 ⇒サイトバンカ問題発生の原因である「常に問いかける姿勢の意識不足」「協力会社とのコミュニケーション不足」について、自分たちの職場や日々の業務に同様な問題はないか等について話し合いを実施。</li> <li>・ 4/6～5/26 2020 年度グループ行動基準の振り返りおよび 2021 年度グループ行動基準の策定。</li> <li>・ 業務点検活動（4～6 月） ⇒日常業務における問題点や気づき事項を抽出し、四半期ごとに振り返りを実施。</li> <li>・ 転入者教育⇒4/15（4 人）、5/18（2 人）、6/11（1 人）</li> <li>・ 新入社員教育（技術系）⇒6/30（20 人）</li> <li>・ 4/6～6/28 2020 年度コンプライアンス行動基準の振り返り。</li> <li>・ 5/25 2021 年度コンプライアンス行動基準（発電所共通のもの）を周知し、実践を依頼。</li> <li>・ 6/3 原子力安全文化の日 ⇒全社行事（社長メッセージ発信、職場内での意識共有等） 発電所行事（「誓いの鐘」の鐘打、社長訓話等） ※新型コロナウイルス感染予防の観点から、実施内容を縮小。 ※協力会社へ社長メッセージ動画の DVD を配付（6/14）。</li> <li>・ 請負者への要請フォロー状況（4～6 月） ◇新規登録取引先への適切な受注業務要請 ⇒4/9（1 社）、6/28（1 社） ◇不適切な発注情報なし。</li> <li>・ 協力会社に対する表彰の実施（4～6 月）⇒6/10（1 社）</li> </ul>	<p>&lt;検証方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的活動計画に沿って適切に活動が実施されていること。</li> <li>・ プロジェクト個別施策に対する参加者アンケート結果等、および「常に問いかける姿勢」「報告する文化」に関連する原子力安全文化アンケート結果等により評価を行う。また、これらの結果を原子力安全文化有識者会議にインプットし、第三者の視点で評価を受ける。</li> </ul>		